

■平成27年度

総務部

課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	経営資源		
				職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
総務課	栗田 律子	◎組織の総合的な管理・調整部門として、円滑な組織運営、効率的な事務執行ができる環境づくりに努める。 ◎積極的な情報提供、情報公開の推進により、市民に開かれた行政の実現を図る。	・市制施行10周年記念式典開催にあたり、市のこれまでの歩みや活動を振り返る企画や市への愛着心が湧くアトラクションを企画し、市民に発信することで、一体感の醸成を図ります。	22 (うち併任2、派遣1)	11	11
秘書広報課	佐藤 均	□迅速かつ的確な情報発信に努めるとともに、新たな情報戦略を構築する「あの手・この手・よこ手」 □市民、団体及び庁内各部局とのパイプ役としての役割を果たす	・情報発信プロジェクト事業に即して分かり易く、いち早いプロモーション活動を行います。 ・庁内全体のプロモーション活動を支援するための組織作りを設置し的確な情報収集と発信に努めます。	14 (うち派遣2)	13	1
人事課	佐藤 雅義	☆横手市のブランド力向上に寄与する組織と人材づくり ・目標とやりがいのある職場環境の構築 ・横手市の創生を担う人材の育成と配置	・横手を知る研修など各種研修を通して、市の職員自らが横手市を深く知る機会を作ります。 ・優秀な人材を国・県の機関や民間企業に派遣し、最新の情報やノウハウを収集するとともに、横手市の情報を外部に発信します。	9	9	0
危機管理課	川井 縁	■災害による人的被害ゼロを目指す ・市民の生命、財産を災害から守るため「市民の防災意識の高揚」「地域防災力の向上」を目指し、災害に強く、誰もが安全で安心に暮らせるまちづくりを市民及び関係機関と協働して推進していく。	・地域防災計画に示した内容を周知・体現するため、住民が主体となった防災訓練、防災講話等を推進し、自助・共助の意識の醸成を目指す。	4	4	0
契約検査課	丹波 章	①透明性、公平性・競争性・客観性のある入札契約制度の確立 ②建設工事、業務委託、物品購入等における適正な入札契約事務の執行 ③公共工事の品質を確保するための施工管理体制及び検査体制の強化・職員の技術力向上に向けた技術指導 ④電子入札システム導入に向けて検討会の開催、各種要綱・規則等の改正、及び県格付名簿との整合性を図る	市の魅力をさらにアップさせるために各種計画の事業や工事等を進めている。施策を実現するため契約及び検査を担当する課として透明性、公平性・競争性等のある入札契約を実施し、市民への行政サービス向上に努める。また、地元業者の受注機会を確保し、地域経済へ波及させるとともに技術指導に取り組む。	7	7	0